

# 平成29年度 事業報告書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

特定非営利活動法人 しんぐるまざあず・ふぉーらむ・福岡

## 1 事業の成果

平成28年4月から指定管理者として事業受託した福岡市立ひとり親家庭支援センター(以下、センターという)の管理・運営の第3期2年目である。指定期間は平成28年度～平成32年度の5年間である。

第1日曜に単独で開催している「子育てひろば」が少しずつ周知され、利用者が拡大した。就業支援講習会にFP3級講座を新たに加え、修了アンケートを反映して介護事務講座を日曜に、メンタルヘルスⅢ種講座を土曜に開催して働いている人に喜ばれた。生活支援講習会では、「養育費セミナー」、「子育て講座」、「親子クッキング」に加え、新たに「家計管理」を実施してライフプランを考える機会とした。また、ひとり親家庭無料職業紹介事業での紹介件数は減っている。しかし、ひとり親を是非採用したいと求人を出した企業があり、正社員で給与も高かった。採用されたひとり親家庭の母から働きやすい職場に転職できたと感謝された。ひとり親の就業に理解を示す企業が増えることを期待したい。

福岡市ひとり親家庭自立支援プログラム策定事業は伴走型の就業支援である。制度が周知され、生活保護受給者等就労自立支援事業を使い、マザーズハローワークやハローワークと連携して多くの就職につながった。

子育て支援事業のメインイベントである夏休みバスハイクはグリーンピアなかがわ(福岡県那珂川町)に行き、親子でバーベキューや川遊びを楽しんだ。国際ソープチミスト福岡中央より寄付金をいただいているので、貸し切りバスを利用し、車内や食事会場では参加者どうしの交流が図られた。

センターで実施して6年目となる「夏休み学習教室」は、九州大学を中心に3つの大学の学生ボランティアが講師となり、小学校3年生から6年生までの11名がいきいきと通った。

29年度から運営委員会を発足させ、現役の子育て中のシングルマザー3名が加わった。子育て支援事業の企画を提案してもらい、「福岡市母子福祉会芙蓉基金」ひとり親家庭等福祉振興助成事業の助成金を活用し、初めてのクリスマス会を開催した。ホテルのランチバイキングを親子で楽しんだ後、マジックショーでの不思議なマジックで大いに盛り上がった。チャリティーサンタからサンタも駆けつけ、おてらおやつクラブから提供された品や用意した福引き賞品をサンタから手渡され喜ばれた。

恒例の花見は今年から会場を福岡市動植物園に変えたので、弁当タイムの後、花吹雪のなか子どもの年令に近い親子で動物園を回っていた。一日楽しめたと思う。

29年度、初めて企業から寄付金を受け取り、子育て支援事業に活用させていただいた。

福岡市男女共同参画推進センター・アミカスの市民グループ活動支援事業は「養育費と面会交流～外国の制度に学ぶ～」を開催した。養育費をめぐる法制度に詳しい福岡大学法科大学院の小川富之教授に、養育費不払いの際の各国の制度や、面会交流の取り組みについて講演いただいた。日本は裁判所が関与しない協議離婚が多く、養育費の支払いは本人に任されている状態のまま改善されず、世界に比較して遅れている。また、面会交流については、面会交流時の無理心中事件を取り上げたDVDを視聴し、問題の根深さを共有した。何が子どもにとっていいのか、夫婦間の葛藤がある時は、無理をしない方がベターではないかなど話された。講演会のあと、グループワークを行った。研究者や弁護士、支援者や学生など様々な立場の人が参加されており、事例も挙げながら意見交換をした。参加者から「外国の制度との比較が紹介されており、とても参考になった。」、「家庭裁判所の面会交流を進めるなか、私の気持ちに添った大学院教授がいてくださって本当に良かった。」などの感想が寄せられた。

ゆるやかなネットワークであるシングルマザー全国連絡協議会の年1回の会議が、愛媛県松山市で開催された。福山市で面会交流に取り組む団体や、富山市で学童保育をしているひとり親支援団体の参加もあり、各地の活動から刺激を受けた。松山市が行政で実施する学習支援「土曜塾」や、制服リサイクルショップも見学した。

『ふくおか子ども白書2018』の執筆者として、「子どもと家庭」の章を担当した。「福岡市ひとり親家庭実態調査(平成28年11月)」をもとに、ひとり親の現状と求められる支援を報告した。執筆者ミーティングに参加し、平成30年1月27日に刊行となった。

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び参加人数	支出額(千円)
就労支援事業	福岡市立ひとり親家庭支援センターの無料職業紹介事業を受託	平成29年4月～平成30年3月	福岡市立ひとり親家庭支援センター	2人	福岡市内のひとり親、寡婦 253人	0
相談事業	当事者による離婚、生活相談	平成29年4月～平成30年3月	当会事務所	1人	主としてひとり親 6人	0

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び参加人数	支出額 (千円)
セミナー事業	養育費と面会交流～外国の制度に学ぶ～	平成29年10月9日	福岡市男女共同参画推進センター・アミカス	5人	主としてひとり親 33人	34
	働き続けるために～セクハラ・パワハラに負けない～	平成29年11月19日	福岡市立ひとり親家庭支援センター	1人	福岡市内のひとり親 18人	3
出版事業	母子家庭に関する会報の発行	年4回(6月、9月、12月、3月)	当会事務所	4人	購読者 100人	76
子育て支援事業	リフレッシュ事業 夏のバスハイク	平成29年7月23日	福岡県那珂川町 グリーンピアなかがわ	2人	ひとり親と子ども 38人	259
	夏休み学習支援	平成29年8月17日～8月24日	福岡市立ひとり親家庭支援センター	2人	ひとり親家庭の子ども 11人	13
	親子で楽しむクリスマス	平成29年12月3日	インペリアルパレスホテル	3人	ひとり親と子ども 103人	186
	花見	平成30年4月1日	福岡市動植物園	2人	ひとり親と子ども 16人	29
調査・研究事業	実施せず					0
福祉事業	提供された物品の配布 (おてらおやつクラブ、カタログハウス、西日本新聞民生事業団、(株)ドラゴンゲート)	平成29年4月～平成30年3月	福岡市立ひとり親家庭支援センター	5人	福岡市内のひとり親、寡婦 200人	0
他団体の事業受託	福岡市立ひとり親家庭支援センターの管理・運営	平成29年4月～平成30年3月	福岡市立ひとり親家庭支援センター	5人	福岡市内のひとり親、寡婦 9,974人	47,468
他団体の事業受託	平成29年度福岡市ひとり親家庭等日常生活支援事業	平成29年4月～平成30年3月	福岡市立ひとり親家庭支援センター	5人	福岡市内のひとり親、寡婦 54人	370
その他法人の目的達成の為の事業	『ふくおか子ども白書2018』 執筆者ミーティング	平成29年4月～平成30年3月	特非)子どもNPOセンター 福岡 事務所	1人	発行部数 1200部	6
その他法人の目的達成の為の事業	しんぐるまざあず・ふぉーらむ 全国連絡協議会	平成29年7月15日～7月16日	愛媛県松山市	2人	当事者団体従事者 13人	43